

【校訓】協心 【教育目標】 ころをひらき 未来をひらく
ひろく考える子ども みんなにやさしくできると子ども 心と体をきたえる子ども



やまなみ

太田東小学校学校報
令和6年度 No.30
2024. 9. 27

3年生の指導主事計画訪問（社会科）が行われました。

20日（金）2校時に、3年生の研究授業が行われました。単元名は「店ではたらく人」。実際に中仙イオンに出かけて見つけてきた自分たちの見学メモを、グループの友達と比べ、分類して話し合い、「スーパーマーケットで働く人は、お客さんの願いをかなえるためにさまざまな工夫をしている」ことをまとめることができました。

15：10からの研究協議会では、2グループに分かれて、子どもたちの様子をもとに活発な意見交換ができました。「グループ活動では子どもたちが聞きあったり考え合ったり、いきいきと学び合っていた」「思考ツールが効果的で子どもたち全員が課題を解決した」「今日の学習をよく振り返ってノートにまとめていた」等、子どもたちの主体的な学びについて語られました。石河指導主事、高橋指導主事からも、「子どもたちが集中して取り組んでいた」等、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。（熱心に協議する先生方のことも褒めていただきました。）助言いただいたことは、今後の授業改善に生かしていきます。

3年生のみなさん、授業者の菜末先生、研究主任の由樹子先生、今後の授業改善の参考になる素敵な授業、研究会にしてください、ありがとうございました！

<太田東小学校 目指す教師像> ◎すべての子どもの可能性を引き出す教師

- ① 子どもを認め、自信と夢を育む教師
- ② 子ども・保護者・地域に信頼される教師
- ③ 使命感をもち、専門性を高め続ける教師



9月29日（日）創立150周年を迎えます！

雄大な大台山に見守られながら、元気に過ごす62名の子どもたち、学校教育にとっても協力的な保護者・地域の皆様、大仙市教育委員をはじめ各関係各位、そして14名の教職員ともども、大仙市立太田東小学校創立150周年をお祝いできますことを心からの喜びといたします。

「爾今以後ノ一般ノ人民必ズ邑ニ不学ノ戸ナク、家ニ不学ノ人ナカラシメシメ事ヲ期ス」、「幼童、子弟ハ男女ノ別ナク、小学ニ従事セシメザル事ハ、ソノ父兄ノ越（オツ）度タルベキ事」…明治4年の「被仰出書」の公布により、四民平等に生きるためには、各自が学問を修めなければならない（資料 太田町百年誌272p）とのことから、地域住民の切なる願いをもとに、他の地に先駆けて、石神大藪寺に「太田小学校」が創設されました。以来150年、明治・大正・昭和・平成・令和の五代の長きにわたり、多くの先輩たちがこの校舎を卒業され、各方面で活躍され、優れた足跡を残されていることに対しても、大いなる賛辞を贈ります。

激しく変わり続けている21世紀そして22世紀に向けて、子どもたちがたくましく飛翔できる人間になれるよう、本校教職員一同、努力してまいりたいと思っております。今後とも同窓生の皆様・保護者地域の皆様の本校への変わらぬご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

<太田東小学校 校歌>

大釜 松治 作詞
佐藤 長太郎 作曲

大台山の みどりも深く
真木の真清水 流るる里に
めぐる郷土の 歴史を語る
その名もゆかし 太田城趾
われらの学び舎 東小学校

沃野の田の面 ひらきし人の
誠のみちを 教えと仰ぎ
平和と文化の 理想は高く
明日を夢みて 学びの道を
ともに進まん 東小学校

昭和37年2月制定

（昭和45年：2番削除・校名改詞 長信田小学校→東小学校）

<太田東小学校 校章と由来>

- 校章制定期日 昭和25年11月21日
- 創作者 湯野澤 隆三 氏（新田）
- デザイン 「若松」に「六華」
- 校章の意味

「若松」：長信田の若松林の如くすくすくと伸びよ

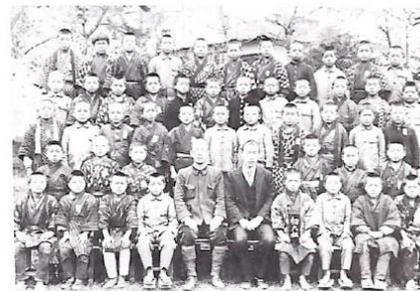
「六華」：中央の六角形は、かつての六部落（太田・小神成・東今泉・斉内・川口・永代）の子どもたちが雪の如く清く睦まじく学び合うことを願い、また、周囲の若松に郷土長信田をめぐる若松林を象徴し（郷土心）、子どもたちが若松の如くすくすくと健やかに成長してほしいとの願いを込めたものである。



明治32年3月第1期卒業生
（高等科）



大正元年3月第15期卒業生
（高等科）



昭和19年3月卒業生
（国民学校初等科）

服装にも150年の歴史を感じますね。大先輩のみなさんです。